

科目名	老年看護学援助論Ⅲ Gerontological Nursing Care Assistance Ⅲ		担当教員 (研究室番号)	小松 美砂 (301) 市川 智子 (非常勤) 北川 晶子 (非常勤)		教員への連絡方法 (メールアドレス)	小松 : misa.komatsu@mcn.ac.jp				
履修年次	1年次 後期	科目 区分	専門科目	選択 区分	コース 必修	単位数 (時間)	2(30)	授業 形態	講義	科目等 履修生	否
										遠隔授業	否
科目 目的	高齢者の健康課題や生活機能の特徴を理解した上で、高齢者や家族の生活の質を高めるために必要な看護援助について倫理的課題をふまえて選択し、専門的かつ高度な看護を実践する能力を身につけることを目的とする。 なお本科目は、日本看護系大学協議会が定める高度実践看護師教育課程基準（専攻分野共通科目）「4. 高齢者と家族への看護実践に関する科目」に相当する科目である。										
ディプロ マ・ホリ ーン (DP)	主要なDP	7. 看護学の特定分野における卓越した看護実践能力を修得している。									
	関連する DP	1. 多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。									
到達 目標	1) 高齢者の健康課題や生活機能をふまえ、高齢者や家族の生活の質を高めるために必要な看護援助について説明できる。 2) 老年看護に関わる倫理的課題をふまえ、高齢者や家族の生活の質を高めるために必要な看護援助について説明できる。 3) 専門的かつ高度な看護を実践する能力について具体的に述べるができる。										
成績評価方法 (基準)	①講義に対する事前準備及びプレゼンテーション (50%) ②講義におけるディスカッションへの参加 (50%)										
教科書	なし										
参考書等	厚生労働省 (2018) : 人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン 西川満則他 (2016) : 本人の意思を尊重する意思決定支援～事例で学ぶアドバンス・ケア・プランニング, 南山堂 その他、随時紹介する										
受講者への メッセージ	高齢者や家族に最善の援助を提供できるよう、知識に基づいた実践能力を身に付けましょう。										
備考	事前準備 2-13回 ・該当する内容に関する国内外の文献から予習する。 ・1テーマ約30分間のプレゼンテーションができるよう準備し、授業にプレゼンテーション資料等 を持参する。 14・15回 ・演習に必要な自己学習を行い、関連資料を持参する。										
回	学習項目			学習内容				主担当 教員	授業 方法		
1回	家族看護理論に基づく高齢者看護①			日本における家族の捉え方の変遷や、家族看護に関する理論・モデル等について学習する。				小松	講義		
2回	家族看護理論に基づく高齢者看護②			高齢者を介護する家族の現状や、家族介護力のアセスメントに基づく家族支援について学習する。				小松	講義		
3回	家族看護理論に基づく高齢者看護③			高齢者の入院に伴う看護について、リロケーションやリロケーションダメージの視点から理解し、生活の場や状況に応じた高齢者と家族への支援について学習する。				小松	講義		
4回	嚥下障害を起こしやすい高齢者と家族への支援①			嚥下障害を起こしやすい高齢者と家族への看護について、あらゆる生活の場や状況に応じた具体的な支援方法を事例を通して学習する。				北川	講義		
5回	嚥下障害を起こしやすい高齢者と家族への支援②			嚥下障害を起こしやすい高齢者と家族への看護について、あらゆる生活の場や状況に応じた具体的な支援方法を事例を通して学習する。				北川	講義		
6回	転倒を起こしやすい高齢者と家族への支援①			転倒を起こしやすい高齢者と家族への看護について、あらゆる生活の場や状況に応じた具体的な支援方法を事例を通して学習する。				小松	講義		
7回	転倒を起こしやすい高齢者と家族への支援②			転倒を起こしやすい高齢者と家族への看護について、あらゆる生活の場や状況に応じた具体的な支援方法を事例を通して学習する。				小松	講義		
8回	高齢者と家族へのエンドオブライフケア①			ACPや意思決定支援など医療機関における高齢者や家族へのエンドオブライフケアについて学習する。				小松	講義		
9回	高齢者と家族へのエンドオブライフケア②			ACPや意思決定支援など福祉施設における高齢者や家族へのエンドオブライフケアについて学習する。				小松	講義		
10回	高齢者と家族へのエンドオブライフケア③			ACPや意思決定支援など在宅における高齢者や家族へのエンドオブライフケアについて学習する。				小松	講義		
11回	高齢者と家族とともに行うチーム医療の実際①			医療機関と施設・在宅における高齢者や家族を含めたチームとしての組織的な取り組みの実際を理解し、意義について学習する。				市川	講義		
12回	高齢者と家族とともに行うチーム医療の実際②			医療機関と施設・在宅における高齢者や家族を含めたチームとしての組織的な取り組みの実際を理解し、意義について学習する。				市川	講義		
13回	高齢者と家族とともに行うチーム医療の実際③			医療機関と施設・在宅における高齢者や家族を含めたチームとしての組織的な取り組みの実際を理解し、意義について学習する。				市川 小松	講義		
14回	高齢者と家族の援助における老人看護専門看護師の専門性①			高齢者や家族の生活の質を高める上で必要となる看護援助を実践するために、老人看護専門看護師に求められる能力について討議する。				市川 小松	演習		
15回	高齢者と家族の援助における老人看護専門看護師の専門性②			高齢者や家族の生活の質を高める上で必要となる看護援助を実践するために、老人看護専門看護師に求められる能力について討議する。				市川 小松	演習		